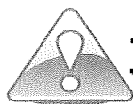


I-3 相談票を使う準備

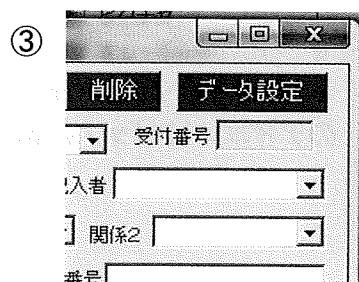
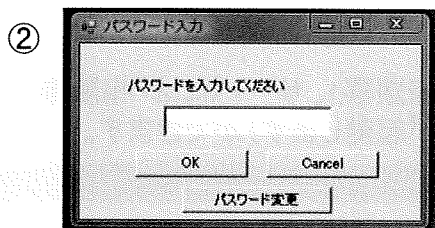
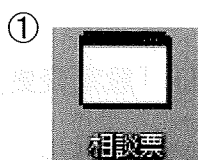
データファイルの指定 - 1台のパソコンで使用する場合 -



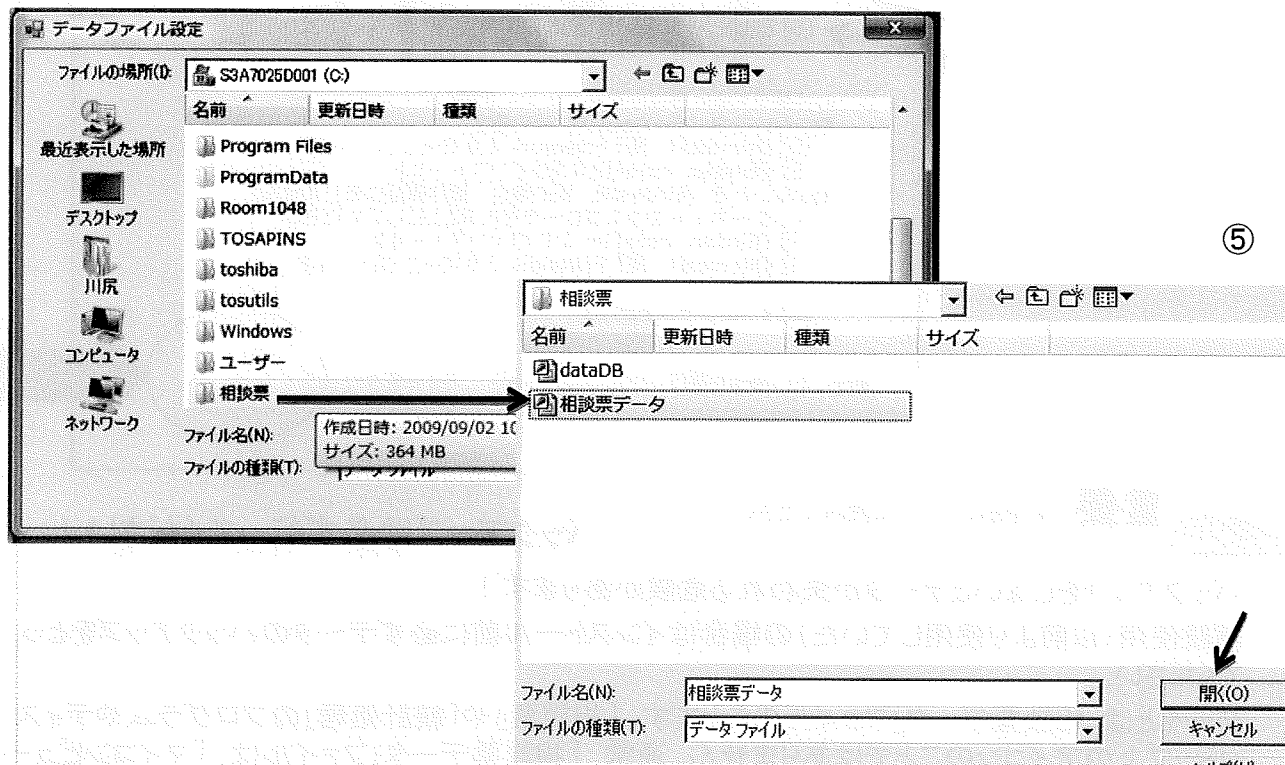
重要 使用前に必ずお読みください

インストール時には下記のように設定されています。

- ① デスクトップ上の「相談票」のアイコンをクリック。
- ② パスワードを入力「1234」(初期設定)。パスワードは「パスワード変更」で変更できます。
- ③ 相談票が開きます。右上の「データ設定」をクリック。
- ④ 「データファイルの設定」の画面 → **相談票** → 「相談票データ」をクリック。
- ⑤ 「開く」をクリック。画面が相談票にもどり、データ設定が終了します。



④



I-4 相談票を使う準備

データファイルの指定 ー複数台のパソコンで使用する場合ー



重要 使用前に必ずお読みください

施設によって設定方法が違います。

必ず、管理者、または情報処理担当者に連絡し、パソコン操作に詳しい方が設定してください。

- ① メインパソコンの設定は、I-2と同じ。
- ② ネットワークを形成し、ファイルの共有設定をすることが必要です。
- ③ **インターネットに接続する必要はありません。**
セキュリティ面から考えますと接続していない方が好ましいです。
- ④ 1台を、メインパソコンとし、それ以外のパソコンはサブパソコンとする。
- ⑤ サブパソコンは、相談票:「データ設定」をクリック後、「マイネットワーク」を選択。
- ⑥ メインパソコンのアイコンをクリック。
- ⑦ 「相談票データ」を置いてあるフォルダーをクリック。
- ⑧ 「開く」をクリック。
- ⑨ これを、すべてのサブパソコンで行ってください。



重要 使用前に必ずお読みください

サブパソコンから入力されたデータは、メインパソコンの「相談票データ」ファイルに保存されます。

上記の設定は必ず行ってください。

注!意

記入者がそれぞれのパソコンで相談票に入力して、それぞれのパソコン内の「相談データ」ファイルに保存した場合は、後から入力したデータを一緒にすることはできません！！

I-5 相談票を使う準備

インストールがうまくいかないとき

CDを挿入しても、プログラムが起動しないとき

- ① 「マイコンピュータ」より、インストール用のCDを挿入したドライブを開きます。
- ② CDの中にある「start」をダブルクリックしてインストールプログラムを起動します。
- ③ I-1 ③以下と同様に行います。

上記を行っても上手くいかないとき

- ① 「マイコンピュータ」より、「CDドライブ」を開きます。
- ② 「相談票」フォルダーを作成します。
- ③ 「マイコンピュータ」より、インストール用のCDを挿入したドライブを開きます。
- ④ CDの中にある「相談票」「設定変更」「統計処理」「相談票データ」「report」「soudan」「RprtCtrl.dll」を先ほど作った「相談票」フォルダーにコピーします。
- ⑤ 「相談票」を選択し、マウスを右クリックし、「送る」-「デスクトップ(ショートカットを作成する)」を選択し、ショートカットを作成します。
- ⑥ 「設定変更」「統計処理」も同様にショートカットを作成します。

インストールはできたが相談票が動かないとき

Windows2000、XPの場合

- ① CDを挿入します。
- ② 起動したメニューより「D」を選んで「Microsoft .NET Framework 2.0」をインストールしてください。
- ③ ②のインストール途中で「Windows インストーラ3.0がインストールされていません」と出た場合は [E]《Windows installer3.1のインストール》を行ってください。
- ④ インストールの詳細はインストール用のCD中にある「相談票が起動しない場合(2000, XP)」に詳しく書いてあります。

インストールはできたが相談票が動かないとき（続き）

Windows98、Meの場合

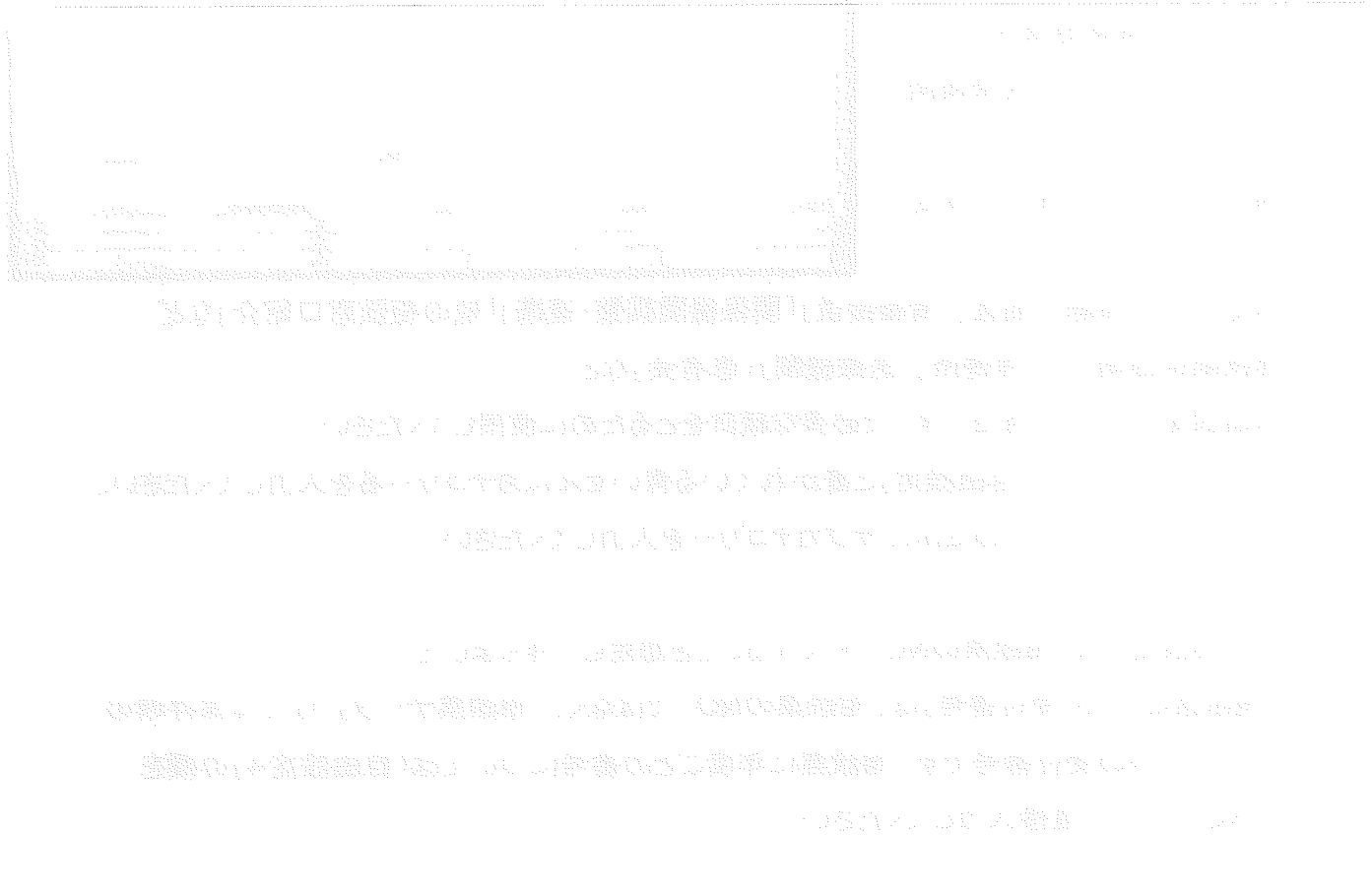
（マイクロソフトの動作保証対象外ですが下記方法でほぼ動くと思います

下記作業をしても動かない場合がありますがご了承ください）

また、インターネットエクスプローラーが5.01以上にしてください。

- ① インターネットエクスプローラーが5.01以上であること確認してください。5.01より古い場合は5.01以上にしてください。
- ② CDを挿入します。
- ③ 起動したメニューより「F」を選んで、Windows installer 2.0 をインストールしてください。フォントがうまく表示されない場合は、インストール用の中にある「Win98にインストール時の注意」を見てください。
- ④ 起動したメニューより「G」を選んで「Microsoft .NET Framework 2.0」をインストールしてください。

Windows98は動作保証対象外ですので、Windowsの動作がおかしくなることも考えられます。理解した上で、作業してください。



Ⅱ-1 相談票の設定変更

相談票の入力項目

「データファイルの指定」はしましたか？（詳しくは、Ⅰ-3、4を参照）

「データファイルの指定」をしていないと、相談票が機能しません。

相談票を使用する前に、各センターの実情に合わせて設定を変更してください

- ① 初期に変更しなければならない入力項目は、下図 で示しています。
- ② 相談票の記入者など、使用前に設定する項目があります。
- ③ 設定の変更については、次項からを参照してください。

プルダウンメニューの入力例

記入者：センターで相談を受ける方の氏名

住所1：「県内」「県外」「その他」「不明」など

住所2：区名、市町村、保健所管轄地域等

療養場所：「自宅」「医療機関」「施設」など

病状：「不安定」「進行」「安定」など

対応：「傾聴」「助言」「情報提供」「関係機関調整・連携」「他の相談窓口紹介」など

連携関係機関：「保健所」「医療機関」「患者会」など

自由設定1～4：各センターで必要な統計をとるために使用してください。

「自由設定」と書かれている青いセルにカテゴリー名を入力してください。

下のセルにサブカテゴリーを入力してください。

* 自由設定4は、相談票のNO. を入れることを想定して作りました。

相談票右上の「受付番号」は、相談票のNO. ではなく、「相談票データ」ファイル保存時のファイル内の受付番号です。相談票に年度ごとの番号については「自由設定4」の欄を「NO.」として、直接入力してください。


II-2 相談票の設定変更

プルダウンメニューの変更



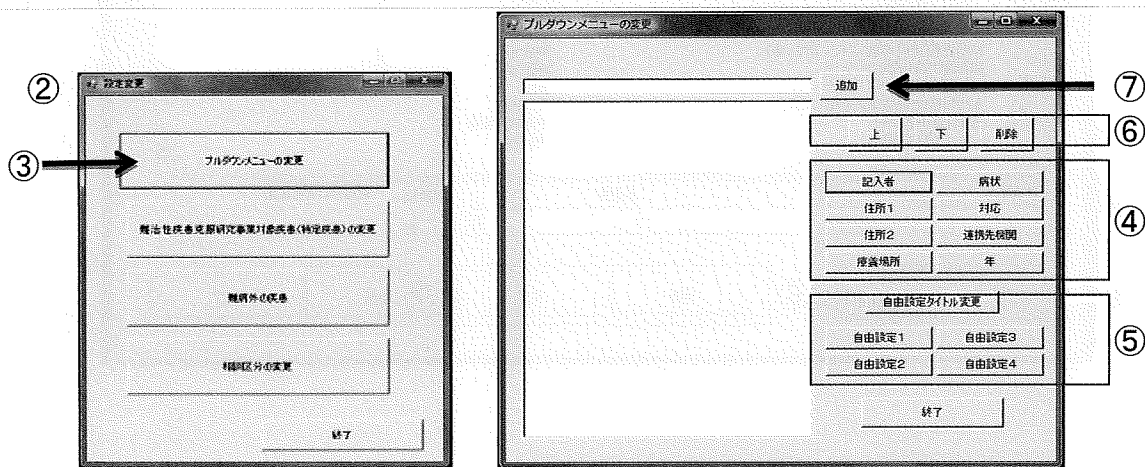
重要 使用前に必ずお読みください

設定変更は、相談票の管理者(メインパソコン使用者)のみが行ってください。

設定変更のアイコン  は、管理者のパソコンのデスクトップ上においてください。

変更した内容は、自動的にサブパソコンの相談票にも反映されます。

- ① 「相談票」を終了してください。デスクトップの「設定変更」をクリック。
- ② 「設定変更」の画面が表示されます。
- ③ 「プルダウンメニューの変更」をクリック。
- ④ 「記入者」「病状」「住所1」「住所2」「対応」「連携先機関」「療養場所」などは、各センターの実情に合わせて変更してください。
- ⑤ 「自由設定1」「自由設定2」「自由設定3」「自由設定4」については、まず、「自由設定タイトル変更」をクリックして入力項目名を決め、各項目のプルダウンメニューを設定します。「自由設定4」は、直接入力でき、「NO.」など相談票の属性を決めるものに使用できます。この項目の使用方法は、各センターで決めてください。センター独自の事業や、統計を処理目的のデータの入力が可能です。入力結果は、すべて統計データとして保存されます。統計処理の全データ取得、確認により、コピーして別のExcelファイルにて使用することが可能です。
- ⑥ 「上」「下」でプルダウンメニュー中の位置の移動、「削除」でプルダウンメニューの削除ができます。
- ⑦ 新たに加えたいプルダウンメニューを入力し、「追加」をクリックします。
- ⑧ 他の項目をクリックして画面が変わるときには、変更した内容は自動的に保存されます。
- ⑨ 「終了」をクリックし終了すると変更した内容が自動的に保存されます。




Ⅱ-3 相談票の設定変更

特定疾患の疾患名を追加・変更

国の特定疾患が追加されたときや都道府県で単独事業として医療給付対象としての特定疾患がある場合に、追加、または「公費助成」の有無について変更または追加します。

設定変更は、相談票の管理者(メインパソコン使用者)のみが行ってください。

設定変更のアイコン  は、管理者のパソコンのデスクトップ上においてください。

変更した内容は、自動的にサブパソコンの相談票にも反映されます。

- ① デスクトップの「設定変更」をクリック。
- ② 「難治性疾患克服研究事業対象疾患(特定疾患)の変更」をクリック。
- ③ 上部の50音から、追加、変更したい疾患名の該当するものを選択します。
- ④ 追加したい50音の疾患名のいずれかにカーソルを合わせます。(追加の場合、選択した部分の下に追加されます)
- ⑤ 下の空欄に疾患名や疾患群、公費負担、都道府県単独事業の有無をチェックします。
- ⑥ 情報の入力が終了したら「追加」「変更」をクリック。
- ⑦ 入力を間違えてしまったら、該当の場所にカーソルを合わせて「削除」します。
- ⑧ インデックスを変更する場合に入力してください。消す場合は空白にしてください

難治性疾患克服研究事業対象疾患(特定疾患)

ア キ サ シ タ ハ マ ヤ ヨ

疾患名	疾患群	公費助成	都道府県単独事業
ア	腎臓病	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
イ	神経痛	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
ウ	内臓	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
エ	皮膚	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
オ	腎臓病	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
カ	神経痛	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
キ	内臓	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
ク	皮膚	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
ケ	腎臓病	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
コ	神経痛	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
ク	内臓	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
ケ	皮膚	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
コ	腎臓病	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
ク	神経痛	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
ケ	内臓	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
コ	皮膚	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
カ	腎臓病	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
キ	神経痛	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
ク	内臓	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
ケ	皮膚	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
コ	腎臓病	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
ク	神経痛	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
ケ	内臓	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
コ	皮膚	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
カ	腎臓病	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
キ	神経痛	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
ク	内臓	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
ケ	皮膚	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
コ	腎臓病	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
ク	神経痛	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
ケ	内臓	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
コ	皮膚	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

④

⑤

⑥


⑦

⑧

Ⅱ-4 相談票の設定変更

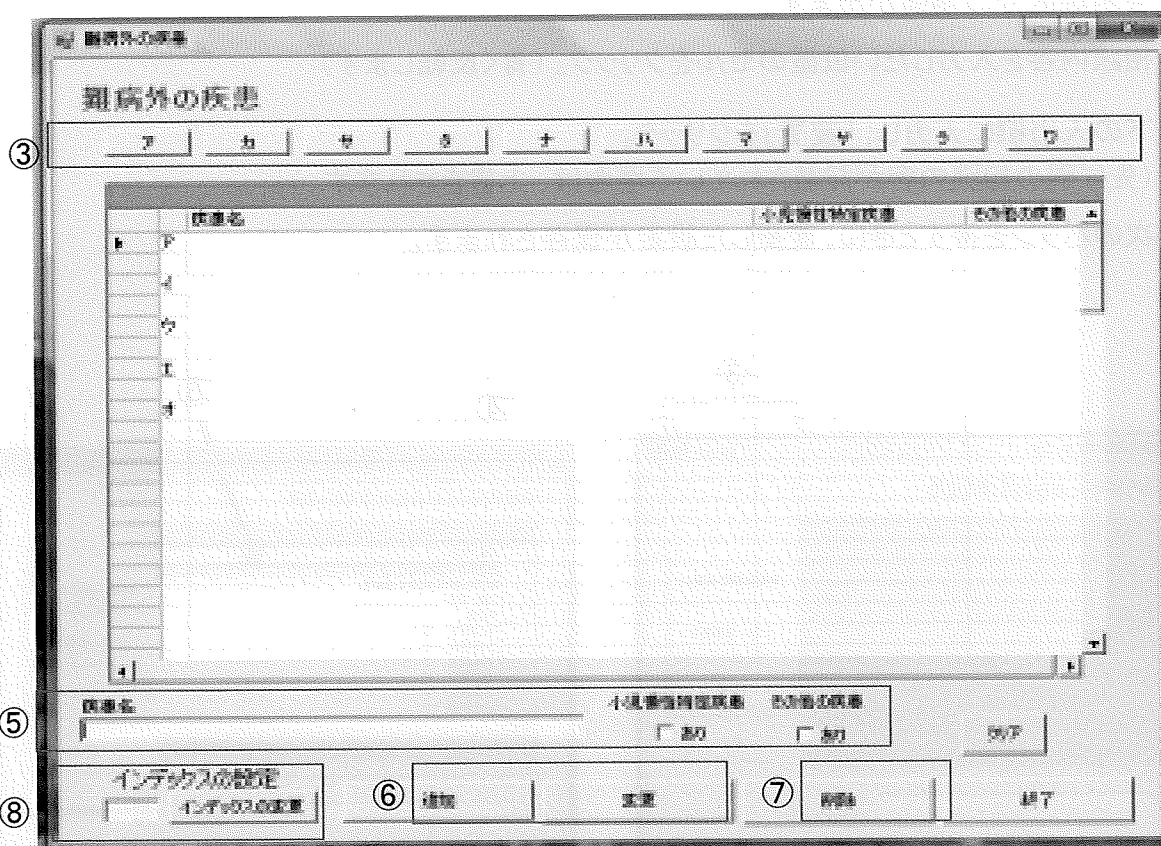
難病外の疾患名を追加・変更

設定変更は、相談票の管理者(メインパソコン使用者)のみが行ってください。

設定変更のアイコン  は、管理者のパソコンのデスクトップ上においてください。

変更した内容は、自動的にサブパソコンの相談票にも反映されます。


- ① デスクトップの「設定変更」をクリック。
- ② 「難病外の疾患」をクリック。
- ③ 上部の50音から、追加、変更したい疾患名の該当するものを選択します。
- ④ 追加したい50音の疾患名のいずれかの上にカーソルを合わせます。(追加の場合、選択した部分の下に追加されます)
- ⑤ 下の空欄に疾患名、小児慢性疾患かその他の疾患か「あり」チェックします。
- ⑥ 情報の入力が終了したら「追加」、「変更」をクリック。
- ⑦ 入力を間違えてしまったら、該当の場所にカーソルを合わせて「削除」します。
- ⑧ インデックスを変更する場合に入力してください。消す場合は空白にしてください。



Ⅱ-5 相談票の設定変更

相談区分の変更

設定変更は、相談票の管理者(メインパソコン使用者)のみが行ってください。

設定変更のアイコン  は、管理者のパソコンのデスクトップ上においてください。

変更した内容は、自動的にサブパソコンの相談票にも反映されます。

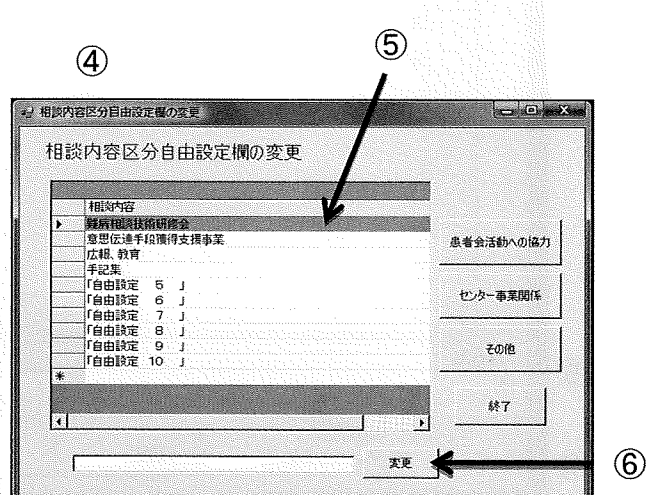
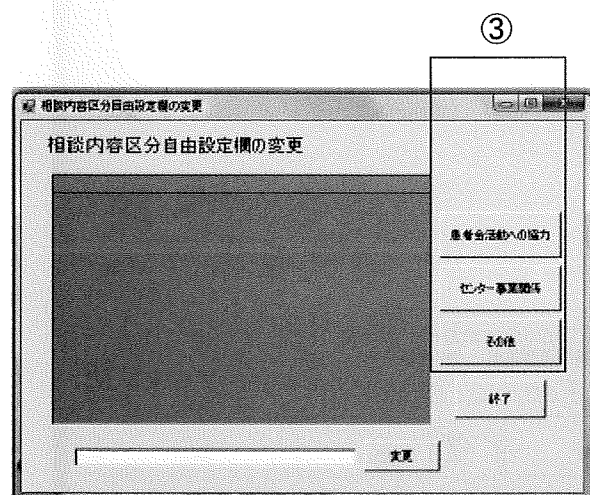
- ① デスクトップの「設定変更」をクリック。
- ② 「相談内容区分自由設定欄の変更」をクリック。

相談区分表変更の自由設定のセルを変更する

相談区分は、先行研究に基づき、研究グループで検討されたものです。あらかじめ設定された相談区分については変更できませんが、各センターの実情に合わせて自由設定できる部分があります。

入力されたデータは、「統計処理」ソフトにて「全データ取得」をするとすべての入力データがExcelに入力されたデータとして利用できます。各センターにおける統計処理に利用できます。

- ③ 「患者会活動への協力」「センター事業関係」「その他」の区分について、各センターの実情に応じて自由に設定することができます。
- ④ 各相談区分の場面が出ます。
- ⑤ 相談内容を入力したい位置のセルをクリック。(青く反転します)
- ⑥ 下の入力欄に入力し、「変更」をクリック。
(先に別の相談内容が記載されている場合は、上書きされます。)
- ⑦ 次のボタンを押すときに、変更した設定が保存されます。



Ⅲ-1 相談票を入力

新規相談の場合: パソコンから相談票を立ち上げて、日時、相談時間を入力する

- ① デスクトップ上の「相談票」のアイコンをクリック。
- ② 「パスワード入力」: 初期では「1234」で設定されています。「OK」をクリックで相談票が開きます。
- ③ 初めての相談者の場合は、「新規入力」 **新規相談** をクリック。
- ④ 相談日(現在)が自動的に入力されます。
自動入力された日付を変更する場合は、日付を削除してから200 ○ / ○ / ○と入力してください。
- ⑤ 「開始」 **開始** をクリックして時間(現在)を自動入力します。
自動入力された時間を変更する場合は、時間を削除してから「○:○」と入力してください。
- ⑥ 「終了」 **終了** をクリックして時間(現在)を自動入力します。
同時に、「相談時間」が自動的に計算されます。
自動入力された時間を変更する場合は、時間を削除してから「○:○」と入力してください。



重要

使用前に必ずお読みください

自動入力された時間を変更した場合は、もう一度「終了」 **終了** をクリックすると、相談時間が自動的に再計算されます。

②

③

⑤

⑥

区分2	区分e	対応	連携先関係機関
A			
B			
C			

Ⅲ-2 相談票を入力

対象者の情報を入力する



重要 使用前に必ずお読みください

相談方法、相談者と相談対象者との関係、疾患情報、相談区分は、統計に使用しているので必ず入力してください。

- ① 対象者名を入力します。
相談対象者が人でない場合(「団体」「患者会」等)は、性別は「その他」を選択してください。
- ② 「疾患情報」をクリックすると、「疾患についての情報を入力してください(必須)」の画面が出ます。
- ③ 例)「難治性疾患克服研究事業対象疾患(特定疾患)」の場合、該当する疾患名の頭文字を50音でさがし、クリックします。
右側に記載されている注意事項を参照のこと。
- ④ 例)パーキンソン病の場合、ハの欄の「パーキンソン病」のセルをクリックします。
- ⑤ 難病に関する相談で、疾患名が特定されていない相談や、センター事業に関連した相談などは、「**難病全般**」を選択します。
- ⑥ 特定疾患(難病)に関連した相談以外の場合は、「難病外の疾患」、「診断未確定」、「病名不明」をクリックしてください。いずれにも該当しない場合は、「その他」を選択してください。

① 対象者

② 疾患情報

⑤ 疾患群

⑥ 疾患情報

⑤ 疾患群

① 対象者

② 疾患情報

⑤ 疾患群

⑥ 疾患情報

Ⅲ-3 相談票を入力

相談内容、対応、連携先関係機関を入力する

- ① 受けた相談が、どのような内容だったかを整理するために、あらかじめ決められた区分で分類します。
- ② 相談票下部の「区分」のA、B、Cをクリックすると「相談区分」の画面が出ます。(次項参照)
- ③ 一番右の欄に、相談例があるので参考にしてください。
- ④ 統計に必要なデータは左から3番目の列(中項目:区分2)までですが、相談内容についてより詳しく統計を出したい場合は4番目の列(小項目:区分3)までを選択してください。
区分3(相談内容の小項目)は、自動的に統計処理はされませんが、統計処理の「全データ検索」によりデータとしてExcel上に入力されていますので、統計データとして各センターで使用することができます。
- ⑤ 「相談区分」の表は上部の「一番左の分類」を表示したボタンで移動することができます。
- ⑥ 相談内容区分票の「中項目」、または「小項目」のセルを選択(クリック)すると相談票に戻ります。
- ⑦ 「対応」を入力します。この結果は、自動的にを行う統計処理には使用しません。「対応」のプルダウンメニューは「設定変更」(Ⅱ-2参照)で変更できます。
- ⑧ 「連携先関係機関」を入力します。この結果は、自動的にを行う統計処理には使用しません。「連携先関係機関」のプルダウンメニューは「設定変更」(Ⅱ-2参照)で変更できます。

②

③

分類	中項目	小項目	対応	連携先関係機関																				
相談区分	<table border="1"> <tr><td>相談の経緯</td><td>相談の上で追加した症状、予後、相談手段等。</td></tr> <tr><td>相談に関する不安・悩み</td><td>相談の状況、希望</td></tr> <tr><td>治療、生活相談等</td><td>以上の治療結果や状況、日常生活の様子等</td></tr> <tr><td>困難、悩みに関すること</td><td>悩みや不安の経過や相談状況</td></tr> <tr><td>進捗確認に関すること</td><td>進捗や相談状況、本人の改善状況、相談相手や関係者の対応、相談相手や関係者の対応状況</td></tr> <tr><td>その他</td><td></td></tr> </table>	相談の経緯	相談の上で追加した症状、予後、相談手段等。	相談に関する不安・悩み	相談の状況、希望	治療、生活相談等	以上の治療結果や状況、日常生活の様子等	困難、悩みに関すること	悩みや不安の経過や相談状況	進捗確認に関すること	進捗や相談状況、本人の改善状況、相談相手や関係者の対応、相談相手や関係者の対応状況	その他												
相談の経緯	相談の上で追加した症状、予後、相談手段等。																							
相談に関する不安・悩み	相談の状況、希望																							
治療、生活相談等	以上の治療結果や状況、日常生活の様子等																							
困難、悩みに関すること	悩みや不安の経過や相談状況																							
進捗確認に関すること	進捗や相談状況、本人の改善状況、相談相手や関係者の対応、相談相手や関係者の対応状況																							
その他																								
相談内容	<table border="1"> <tr><td>治療に関する相談</td><td>相談に関する事</td></tr> <tr><td>生活相談</td><td>生活に関する相談や悩み、生活相談等</td></tr> <tr><td>就業相談</td><td>就業に関する相談や悩み、就業相談等</td></tr> <tr><td>育児相談</td><td>育児に関する相談や悩み、育児相談等</td></tr> <tr><td>人工的栄養法</td><td>人工的栄養法に関する相談や人工的栄養法に関する相談</td></tr> <tr><td>その他</td><td>就業に関する相談や悩み、就業相談等</td></tr> <tr><td>人工的栄養</td><td>人工的栄養に関する相談や人工的栄養に関する相談</td></tr> <tr><td>治療方法の選択や、生活行、希望に関すること</td><td>治療方法の選択や、生活行、希望に関する相談</td></tr> <tr><td>報酬、診療、薬剤に関する相談</td><td>報酬の決定や報酬、薬剤に関する相談</td></tr> <tr><td>その他</td><td></td></tr> </table>	治療に関する相談	相談に関する事	生活相談	生活に関する相談や悩み、生活相談等	就業相談	就業に関する相談や悩み、就業相談等	育児相談	育児に関する相談や悩み、育児相談等	人工的栄養法	人工的栄養法に関する相談や人工的栄養法に関する相談	その他	就業に関する相談や悩み、就業相談等	人工的栄養	人工的栄養に関する相談や人工的栄養に関する相談	治療方法の選択や、生活行、希望に関すること	治療方法の選択や、生活行、希望に関する相談	報酬、診療、薬剤に関する相談	報酬の決定や報酬、薬剤に関する相談	その他				
治療に関する相談	相談に関する事																							
生活相談	生活に関する相談や悩み、生活相談等																							
就業相談	就業に関する相談や悩み、就業相談等																							
育児相談	育児に関する相談や悩み、育児相談等																							
人工的栄養法	人工的栄養法に関する相談や人工的栄養法に関する相談																							
その他	就業に関する相談や悩み、就業相談等																							
人工的栄養	人工的栄養に関する相談や人工的栄養に関する相談																							
治療方法の選択や、生活行、希望に関すること	治療方法の選択や、生活行、希望に関する相談																							
報酬、診療、薬剤に関する相談	報酬の決定や報酬、薬剤に関する相談																							
その他																								
治療計画	<table border="1"> <tr><td>治療計画に関する相談</td><td>治療計画に関する相談や治療計画に関する相談</td></tr> <tr><td>治療計画に関すること</td><td>治療計画に関する相談や治療計画に関する相談</td></tr> <tr><td>その他</td><td></td></tr> </table>	治療計画に関する相談	治療計画に関する相談や治療計画に関する相談	治療計画に関すること	治療計画に関する相談や治療計画に関する相談	その他																		
治療計画に関する相談	治療計画に関する相談や治療計画に関する相談																							
治療計画に関すること	治療計画に関する相談や治療計画に関する相談																							
その他																								
医療機関	<table border="1"> <tr><td>医療機関に関する相談</td><td>医療機関に関する相談や医療機関に関する相談</td></tr> <tr><td>医療機関に関すること</td><td>医療機関に関する相談や医療機関に関する相談</td></tr> <tr><td>その他</td><td></td></tr> </table>	医療機関に関する相談	医療機関に関する相談や医療機関に関する相談	医療機関に関すること	医療機関に関する相談や医療機関に関する相談	その他																		
医療機関に関する相談	医療機関に関する相談や医療機関に関する相談																							
医療機関に関すること	医療機関に関する相談や医療機関に関する相談																							
その他																								
連携先関係機関	<table border="1"> <tr><td>連携先関係機関に関する相談</td><td>連携先関係機関に関する相談や連携先関係機関に関する相談</td></tr> <tr><td>連携先関係機関に関すること</td><td>連携先関係機関に関する相談や連携先関係機関に関する相談</td></tr> <tr><td>その他</td><td></td></tr> </table>	連携先関係機関に関する相談	連携先関係機関に関する相談や連携先関係機関に関する相談	連携先関係機関に関すること	連携先関係機関に関する相談や連携先関係機関に関する相談	その他																		
連携先関係機関に関する相談	連携先関係機関に関する相談や連携先関係機関に関する相談																							
連携先関係機関に関すること	連携先関係機関に関する相談や連携先関係機関に関する相談																							
その他																								

相談区分(区分:療養、大項目:受療)

大	中項目	小項目	例
	かならず選択	できれば選択。結果はデータ一覧で表示されます。	左の区分の内容を説明した例です。左の項目を選択してください。
	病気の理解	<p>病気の情報</p> <p>病気に関する不安・混乱</p> <p>合併症、その他の病気</p> <p>妊娠、出産に関すること</p> <p>遺伝問題に関すること</p> <p>その他</p>	<p>病気のことを知りたい(症状、予後、発生率など)、</p> <p>病気の受容、告知</p> <p>どのような合併症があるか、がんを併発したのだが</p> <p>病気を抱えながら出産は可能か</p> <p>遺伝する病気か、子どもへの遺伝、結婚相手の家族に難病の人がいる、結婚相手が難病らしい</p>
	治療の選択の意思決定	<p>治療の必要性の判断</p> <p>薬物療法</p> <p>手術療法</p> <p>輸血療法</p> <p>気管切開</p> <p>人工換気療法</p> <p>胃ろう</p> <p>人工肛門</p> <p>治療方法の適切性・安全性・有益性に関すること</p> <p>移植、新薬、治療、最新の医療等</p> <p>その他</p>	<p>受診した方がよいか</p> <p>ステロイド治療を受けるべきか／副作用が心配</p> <p>手術を受けるべきか／手術のリスク／費用</p> <p>治療法として輸血をすすめるけれど</p> <p>気管切開をするべきか／気管切開はどのようなものか</p> <p>人工呼吸器をつけるべきか／人工呼吸器はどのようなものか</p> <p>胃嚢を造設すべきか／胃嚢はどのようなものか</p> <p>人工肛門を造設すべきか／人工肛門はどのようなものか</p> <p>この治療でよいか／もっと効果的な治療法があるのではないか</p> <p>最新の治療法情報／治療を受けるにはどうしたらよいか</p>
受療	治療計画	<p>診察結果や治療に関する理解</p> <p>治療に関する意思表明</p> <p>医療職とのコミュニケーション</p> <p>リハビリテーションを受けること</p> <p>その他</p>	<p>自分の病状や受けている治療についてわからない</p> <p>医師に治療に関する希望をどう伝えたらよいか／ステロイドを服薬したくない</p> <p>医師に病気のことを聞くことができない</p> <p>リハビリテーションどこで、どのように受けたいか</p>
療養	医療機関・医師	<p>医療機関・医師の選択</p> <p>セカンドオピニオン</p> <p>医療機関変更</p> <p>受診体制、医療態勢</p> <p>緊急時医療態勢</p> <p>その他</p>	<p>専門医／専門医療機関／かかりつけ医</p> <p>病名に納得がいけない／他の医師の診察も受けたい</p> <p>主治医が転勤してしまう／現在の治療に納得がいけないので他の医師の治療を受けたい</p> <p>病院に受診する方法がわからない／病院のシステム</p> <p>突然の病状悪化時に受診可能な医療機関の情報を知りたい</p>
	療養場所	<p>在宅療養移行</p> <p>在宅療養困難</p> <p>長期療養施設</p> <p>終末期の療養の場</p> <p>移送</p> <p>その他</p>	<p>退院が近いが、どのような準備が必要か</p> <p>退院が近いが、自宅療養が難しい／病状が変化し介護が大変／介護者の疲労が蓄積している／レスパイト</p> <p>長く入院、入所させてもらえるところはないか／老人保健施設／療養型病床／身体障害者施設、など</p> <p>最期まで預かってくれるところはないか</p> <p>移送の方法</p>

相談区分(区分:療養、大項目:疾病自己管理)

大	中項目	小項目	例
	かならず選択	できれば選択。結果はデーター一覧で表示されます。	左の区分の内容を説明した例です。左の項目を選択してください。
		自律神経障害への対処 運動機能障害への対処 呼吸機能障害への対処 嚥下障害への対処 消化管の炎症・機能障害への対処 排尿障害への対処 排便障害への対処 視覚・聴覚障害への対処 睡眠障害への対処 疼痛への対処 精神症状への対処 その他の症状への対処 疾病予防 栄養摂取量の不足・過剰への対処 体液量不足・過剰への対処困難 食事療法、食生活 その他	体温調整／全身倦怠感／頭重／ふらつき ふらつき／手足が動かない／姿勢を保てない／振戦 動悸／息切れ／酸素濃度低下／肺活量の低下 飲み込みが悪い／唾液が多い／誤嚥しやすい 下痢／腹痛／血便／おう吐 膀胱炎／頻尿／失禁／無尿 便秘／下痢 視力低下／視野狭窄／夜盲／聴力低下／耳鳴り 不眠／なかなか寝付けない／すぐ起きてしまう 痛い／痛みがとれない うつ状態／うつ状態／不安／混乱／焦燥感／自殺企図 身の置き所がない／しびれ／感覚麻痺／脱力感／水疱／貧血 予防接種 食事量の減少／食欲亢進／体重増加 水分摂取量の減少／浮腫 食事療法がわからぬ／食事療法を實踐できない
疾病自己管理	栄養・代謝管理	気管切開・気管カニューレ 吸引 家族以外のものが行うたんの吸引 人工換気療法 IVH 経管栄養管理 自己注射 その他	カニューレ交換すると血痰があるが 吸引の手技／吸引器の種類／吸引時のトラブル ヘルパーに吸引を頼みたい 人工換気療法とはどのようなものか 在宅で行うIVH(中心静脈栄養法)とはどのように管理すればよいか 胃瘻の管理／注入の方法／ヘルパーに頼むことはできるのか
	医療処置管理		
	薬物療法	薬物療法 薬の副作用 薬による妊娠・授乳への影響 その他(授乳など)	服薬管理／サプリメントと一緒に服用していいのか この症状は副作用か／飲み続けて大丈夫か 授乳していいか／妊娠したら薬は止めた方がいいか
	コミュニケーション方法	コミュニケーション障害の進行 コミュニケーション方法 コミュニケーション機器 その他	言語障害が進んできた／筆談が難しくなった 意思疎通ができなくなって困っている／何か有効なコミュニケーション方法があるか コミュニケーション支援器械の情報が知りたい
	日常生活動作	姿勢保持 移動 食事動作 入浴・清潔・更衣 排泄動作 療養環境の整備 その他	転びやすくなった／座位が保てない 歩行困難／通院が大変 はしが持てなくなった／自力で食べられなくなった 自宅で入浴が困難になった／自力で更衣ができない 自力でトイレに行けない／ポータブルトイレ バリアフリー化／ベッド

相談区分(区分:生活、大項目:療養環境・生活)

大	中項目	小項目	例
			左の区分の内容を説明した例です。左の項目を選択してください。
療養環境	かならず選択	難治性疾患克服研究事業	難治性疾患克服研究事業とは
		介護保険制度	介護保険の申請方法/ケアマネージャー
		障害者自立支援法	身体障害者手帳の取得方法/障害等級
		訪問看護・介護・リハビリ	訪問看護ステーションの選定/訪問看護の利用
		各種制度に関する不満	難病のになぜ身体障害者手帳を取得できないのか
		保健・看護・福祉職との関係形成	窓口の対応が悪い/担当者から傷つくようなことを言われた
		その他	
		療養生活管理	
		緊急時の対応	症状が急変したときどうしたらよいか/緊急時の連絡先
		民間療法	民間療法は有効か/民間療法を試したいが
生活	かならず選択	在宅療養支援体制	退院が近づいているがどのような準備が必要か
		その他	ただ話を聞いて欲しい
		介護態勢	介護者が高齢で心配/介護者が不在
		介護方法	介護方法が分からない
		介護者の健康	介護者に持病がある/介護者の疲労がたまっている
		介護者の生活	介護者が仕事をしている/介護者が大学に通学している
		療養者の課題への家族の対応	患者は人工呼吸器の装着を希望しているが家族は介護が困難
		家事、育児の問題	介護が大変で家事ができない/子どもを預かって欲しい
		家族の生活、健康問題	自分の病気のために家族に負担をかけている/受験生がいて在宅介護が難しい
		入院中の家族の宿泊場所	宿泊場所の情報
経済	かならず選択	その他	
		医療費に関すること	高額療養費/傷病手当金/公的貸付制度/窓口・申請方法
		特定疾患治療研究事業医療費助成制度に関すること	特定疾患治療研究事業医療費助成制度の申請方法
		生活費に関すること	障害年金/生活保護/窓口・申請方法/難病なので税の免除などはあるか
		生命保険に関すること	生命保険の加入
		その他	
		体調の調整に関すること	症状管理の不安・困難
		就学環境に関すること	病気や症状管理のことを学校に理解してもらおう方法
		その他	入試の時に病気が理由で不合格にならないか
		就労	かならず選択
労働条件に関すること	制度/勤務態勢/待遇変更/個人情報管理		
難病に対する理解に関すること	雇用者への病気表明/職場の人間関係/職場の理解/ブライバシーの保護		
就労活動	求職活動方法/就労先紹介希望/起業		
その他	同病者の就労状況の情報/家族が就労に関して理解がない		

相談区分(区分:支援、大区分:支援)

大	中項目	小項目	例
	<p>かならず選択</p>	<p>できれば選択。結果はデータ一覧で表示されます。</p>	<p>左の区分の内容を説明した例です。左の項目を選択してください。</p>
	<p>療養生活支援態勢</p>	<p>療養者と支援者間の調整 支援者間の連携 支援者会議 地域支援態勢の整備 医療態勢の整備(往診医、転院・レスパイト入院) その他</p>	<p>ALSと診断されてとまどっている、誰に相談したらいいのか 難病療養者を初めて担当するがどうしたらいいか 支援者会議に関すること／支援者会議出席 地域での支援者間で連携がとれない／それぞれの支援者間で連絡がとりたいが 地域の往診医の情報／受け入れ先医療機関がないので紹介してほしい／転院の調整依頼</p>
支		<p>療養生活支援方針</p>	<p>今後の支援方針についてどのように検討したらよいか</p>
援		<p>告知および治療方法選択の意思決定支援 療養者・家族との関係形成 支援者間の研修 技術支援 その他</p>	<p>療養者の病気受容に対する支援／療養者・家族の不安や迷いをどのように支援するか 療養者の思いと家族の思いに相違があるがどのように支援したらよいか 保健所等が開催する研修会に関すること／研修会参加／講師派遣依頼／講師紹介 看護技術／介護技術／カウンセリング技術を教えて欲しい</p>

相談区分(区分:その他、大項目:事業・患者交流促進・その他)

大	中項目	小項目	例
	かならず選択	できれば選択。結果はユーザー一覧で表示されます。	左の区分の内容を説明した例です。左の項目を選択してください。
事業	センター事業関係	相談事業	面接の予約／相談方法の問い合わせ／相談事業の実績
		医療相談会	医療相談会の問い合わせ／参加申込
		研修会	研修会の問い合わせ／参加申込
		患者交流に関すること	同病の患者との交流に関すること／患者会の紹介／同じ病気の人と話がしたい
		ボランティア活動支援に関すること	ボランティア活動に参加したい
		事業全般	センター事業全般の問い合わせ
		難病についての取材	取材についての問い合わせ
		「自由設定 1」	
		「自由設定 2」	
		「自由設定 3」	
患者交流促進	患者会活動への協力	「自由設定 4」	
		「自由設定 5」	
		「自由設定 6」	
		「自由設定 7」	
		「自由設定 8」	
		「自由設定 9」	
		「自由設定 10」	
		患者会の設立支援	患者会を設立したい／患者会設立のための助言がほしい
		患者会の運営支援	情報提供／医療講演会を共催してほしい／参加協力
		患者会の情報提供	広報／交流会の日時の確認／活動の問い合わせ
その他	その他	「自由設定 1」	
		「自由設定 2」	
		「自由設定 3」	
		「自由設定 4」	
		「自由設定 5」	
		「自由設定 6」	
		「自由設定 7」	
		「自由設定 8」	
		「自由設定 9」	
		「自由設定 10」	
		「自由設定 11」	
		「自由設定 12」	
		「自由設定 13」	
		「自由設定 14」	
		「自由設定 15」	

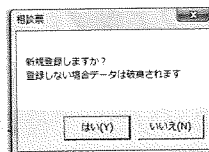
Ⅲ-4 相談票に入力

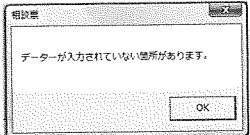
相談票入力後に登録(記録)する、相談票をめくる

相談票の入力がすんだら「登録」をクリックして終了します。

相談票は、前後にめくる(移動する)ことができます。

- ① 相談入力後に、「登録」をクリックし、「はい」を選択します。



統計処理に必要なデータが入力されていない場合には、と表示されます。

「OK」をクリックしてこの表示を消し、

「対象との関係」「相談方法」「疾患情報」などの情報が

入力済みであるか確認してください。

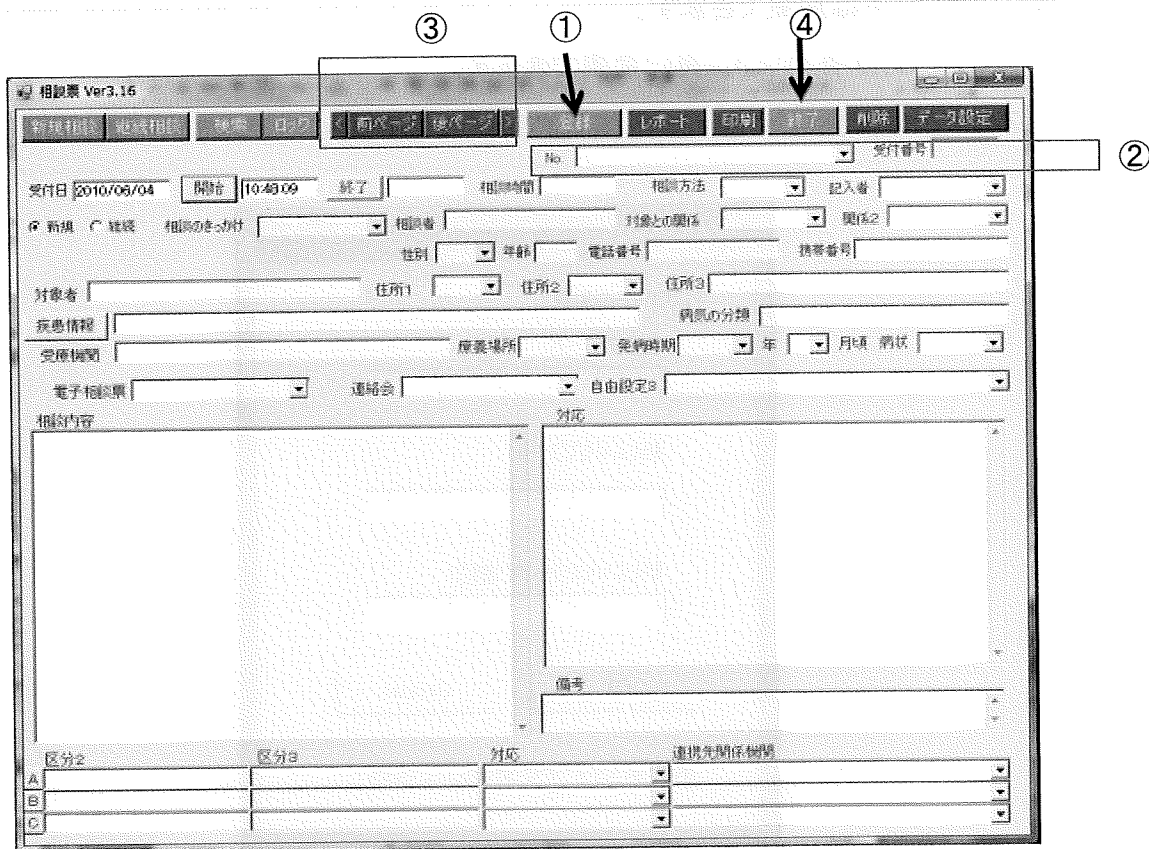
「登録」すると、メインパソコンに中にあるデータベースに記録されます。

- ② 「登録」が正しくできると、「受付番号」が表示されます。

カルテ番号など、相談者を特定するための情報を設定したい場合は、「設定変更」の「自由設定4」で設定すると便利です。*「自由設定4」の欄は、直接入力できます。

- ③ 相談票は前後にめくることができ、「<」で一番前、「>」で一番前の相談票を出せます。

- ④ 入力を終了するときには、「終了」をクリックします。



Ⅲ-5 相談票を入力

バックアップの方法、ログインパスワードの変更



重要 使用前に必ずお読みください

定期的なバックアップを必ず行ってください

相談票を1台のパソコンで使用している場合

- ① 「スタート」→「マイコンピュータ」→「ローカルディスクC」をクリック
- ② 「相談票」フォルダー（I-1を参照。）を別の媒体（USBやC）にコピーしてください。

注意！：相談票入力のための「相談票」プログラムには、入力データは保存されていません

複数のパソコンで使用している場合

- ① ネットワーク責任者に相談してください。「相談票」フォルダーがどこに保存されているかを確認し、他の媒体にバックアップしてください。

相談票を開く際に「パスワード」が必要になります。

ログインパスワードは変更できます。

- ① 「パスワード」は各パソコン毎に変更できます。
- ② パスワードの変更は「パスワード変更」で行ってください。

パスワードの変更

パスワードの変更

旧パスワード

新しいパスワード

新しいパスワード(確認)

OK Cancel

最初はパスワードは空白にしてください

IV-1 相談票の検索機能

継続相談の場合：以前の相談票を検索する

継続相談の場合、以前の相談票を検索し、相談の経過をみることができます。

以前の相談票から、基本的な情報のみを残して、あらたに相談票を作成することができます。その場合、継続相談としてカウントされます。

- ① 「検索」をクリック。
- ② 「検索メニュー」の画面が出ます。
「日付」「受付番号」「対象者名」「疾患名」「記入者」「相談者」「自由設定1～4」で検索することができます。
- ③ 検索条件を入力し、左側の□をチェックします。「検索開始」をクリック。
- ④ 検索結果の画面が出ます。
- ⑤ 該当の相談票のデータをクリックすると、相談票が表示されます。
- ⑥ 条件を変えて再検索する場合は、「クリア」をクリックして③からもう一度。
- ⑦ 相談票の「検索ロック」をクリックすることで、検索条件に合う相談票のみを「前」「後」のボタンでめくるように閲覧することができます。
* ロックされているときには、ボタンが赤くなります。 検索 検索ロック
- ⑧ 相談票が特定され、継続相談の時には、「継続相談」をクリックすると、基礎情報と「自由設定4」(カルテ番号を入力することを想定しています。)はそのまま受け継がれて、日付が本日のものになり、時間が自動入力されて新しい相談票が作成されます。その後の入力方法は、新規相談の時と同様です。

②

検索メニュー

日付 受付番号
 対象者名 疾患名
 記入者 相談者
 自由設定1 自由設定2
 自由設定3 自由設定4

検索開始 閉じる クリア

④

検索結果

受付番号	受付日	相談者	対象者名	記入者	疾患名	疾患名
373	2009/09/09			川尻 洋美	検査-筋	腎臓+脳神経症
408	2009/09/16			川尻 洋美	呼吸器	サルコイドーシス
447	2009/09/29			川尻 洋美	呼吸器	サルコイドーシス
478	2009/10/20			川尻 洋美	呼吸器	サルコイドーシス
505	2009/10/27			川尻 洋美	呼吸器	サルコイドーシス
561	2009/11/26			川尻 洋美	呼吸器	サルコイドーシス